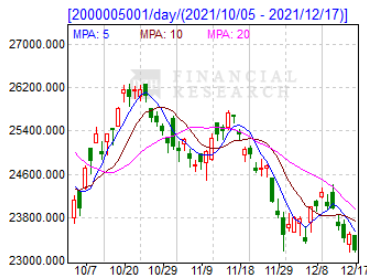




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	35,365.44	-532.20	-1.48	-1.68	15.55	30,606.48
NASDAQ	15,169.68	-10.76	-0.07	-2.95	17.70	12,888.28
日経225	28,545.68	-520.64	-1.79	0.38	4.01	27,444.17
上海総合	3,632.36	-42.65	-1.16	-0.93	4.59	3,473.07
滬深300(CSI300)	4,954.76	-79.97	-1.59	-1.99	-4.92	5,211.29
ハンセン	23,192.63	-282.87	-1.20	-3.35	-14.83	27,231.13
中国企業	8,218.00	-131.65	-1.58	-4.20	-23.47	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.3%安と大幅に反落、上海総合指数は0.9%安

香港市場ではハンセン指数が週間で3.3%安と大幅に反落した。米中関係の悪化を警戒する売りに押され、週明け13日から15日まで続落。16日は5営業日ぶりに反発したものの、週末17日は米中関係の悪化や主要国の金融緩和の縮小が改めて意識されて反落。約1年7カ月ぶりの安値で終えた。本土市場では上海総合指数が0.9%安と6週ぶりに反落。前週に中央経済工作会議が開催されたことで週初は景気対策期待から堅調なスタートとなったが、米中関係悪化への警戒感などが相場の重しとなった。

今週の展望:香港市場は底堅い展開か、中国政府による政策期待が相場の支えに

香港市場は底堅い展開か。米中関係の悪化や各国の新型コロナの感染拡大は相場の重しとなりそうだが、ハンセン指数は先週の大幅な下げで1年7カ月ぶり安値圏まで下落。週末にクリスマスの連休を控えて持ち高調整の売りが出ること予想されるが、中国では中央経済工作会議で来年も安定成長を維持していく方針が決まったことを受けて景気対策への期待が高まっており、下値では割安感の出た銘柄を中心に買い戻しの動きも出てきそう。本土市場も中国政府による景気対策への期待で底堅い展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 新奥能源(02688)	144.40	4.87
2 バドワイザーAPAC(01876)	21.35	3.64
3 HSBC(00005)	46.40	2.65
4 恒安国際集団(01044)	40.35	2.54
5 電能実業(00006)	48.40	2.43
6 中電控股(00002)	77.00	2.39
7 長江ソフワ(01038)	47.25	2.38
8 CNOOC(00883)	7.88	1.81
9 中国中信(00267)	7.73	1.44
10 ホンコン・チャイナガス(00003)	11.90	1.19

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サンズ・チャイ(01928)	16.56	-12.10
2 薬明生物技術(02269)	89.15	-11.29
3 安踏体育用品(02020)	114.70	-11.09
4 李寧(02331)	84.00	-10.40
5 JDドットコム(09618)	280.20	-10.25
6 BYD(01211)	265.60	-8.35
7 吉利汽車(00175)	22.40	-7.44
8 美团(03690)	225.80	-7.08
9 銀河娛樂(00027)	39.10	-6.57
10 碧桂园服務(06098)	50.40	-6.49

▼今週的主要イベント

- 12月22日(水)
- 【米国】GDP確定値(7-9月)
- 12月24日(金)
- 【香港】クリスマスで半日立ち会い
- 【米国】クリスマスで休場

▼今週の期待材料

- ◆中国政府が中央経済工作会議で経済の安定成長を維持していく方針を強調、政策期待が相場の下支えに
- ◆15日開催の国务院常务会议で中小零細企業への金融支援を強化していく方針を決定、景気下支え姿勢鮮明に
- ◆香港証取がSPAC制度を来年1月から導入、新たな投資資金の呼び込みにつながる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆先週のFOMCでテーパリングの加速を決定、22年には計3回の利上げを実施する見通し
- ◆米上院がウイグル強制労働防止法案を全会一致で可決、新疆ウイグル自治区で生産された製品の輸入禁止へ
- ◆米財務省が中国企業8社への証券投資禁止を発表、商務省は禁輸リストに中国企業34団体を追加

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 青島ビール(00168): 資材置き場の土地を売却、4億-5億円の売却益を計上
- ☆ 華潤電力控股(00836): 11月の電力販売量が7%増加、1-11月は16%増
- ☆ 中国水務集団(00855): 水道水・水供給業務を再編、香港への分離上場計画を発表
- ☆ 中国鉄建(01186): 11件の大型受注を獲得、受注総額は1341億元
- ☆ 安踏体育用品(02020): 創立30周年を記念して0.3HKドルの特別配当を計画
- ◇ 中国中煤能源(01898): 親会社から福建省の石炭関連会社を1.4億円で買収
- ★ HSBC(00005): 英金融当局がマネロン対策不備を指摘、8500万米ドルの罰金
- ★ SOHO中国(00410): 北京市税務当局が税申告漏れを指摘、7億円の追徴課税
- ★ 世茂集団(00813): 11月の不動産販売額が49%減少、販売面積は47%減
- ★ 中国恒大集団(03333): S&Pも格付け引き下げ、「選択的債務不履行」に

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。